日本史授業プリント原始５(005) 古墳時代（１）古墳文化

組　　番　　.

☆古墳…特定の個人の埋葬のための大きな墳丘をもつ墓→強大な権力をもつ支配者

時期区部　1前期(３世紀後半～４世紀)・2中期(４世紀末～５世紀)・3後期(６世紀～７世紀)

７世紀には前方後円墳がなくなる…4終末期ともいう　飛鳥時代(仏教文化)と時期が重なる

地域　近畿、5吉備[岡山]、6毛野(けぬ)[北関東]、7出雲[島根]、8筑紫[北九州]、日向[宮崎]など

古墳文化の成立と発展（前期～中期）

前期・中期の共通した特色

（a）最初から大型で形態は主に9前方後円墳　※10前方後方墳が多い地域もある(出雲や毛野)

（b）埋葬は竪穴系…11竪穴式石室や12粘土槨(ねんどかく)　内部に石棺や木棺

（c）斜面に13葺石(ふきいし)。　周囲に濠(ほり)を持つものもある。

（d）14埴輪(素焼きの土器)を配置　※弥生後期の15特殊器台[岡山]が起源

16円筒　埴輪(土どめ・墓域の表示？)　17形象　埴輪(動物、人物、家形、器財埴輪など)

前期→中期で変化　　５世紀以降

（e）18副葬品…遺骸とともに墓に納めるもの　被葬者(支配者)の性格の変化を象徴

前期　19銅鏡、20勾玉(まがたま)、21管玉(くだたま)、22碧玉(へきぎょく)製腕輪、鉄器(武具・農工具)など

<例>23三角縁神獣鏡(さんかくぶち)…24黒塚古墳[奈良]、椿井大塚山古墳[京都]から多量出土

…25呪術・宗教的なものが目立つ→被葬者は26司祭者的性格と推定される　☆「卑弥呼の鏡」説あり

※ 27三種の神器(天皇位の象徴)＝八咫鏡(やたのかがみ)・八坂瓊曲玉(やさかにのまがたま)・草薙剣(くさなぎのつるぎ)とも共通する

中期　28甲冑(かっちゅう)(挂甲・短甲)などの29武具、30馬具、31冠、32金銀製装身具、大量の鉄器など

…33軍事的なものが目立つ→34武人的性格と推定

35中国・朝鮮渡来の品物が多い　☆騎馬民族渡来説あり…北方系の騎馬民族が日本を征服？

（f）分布　前期　36近畿～瀬戸内が中心　丘陵の尾根や山腹を利用

<例> 37箸墓(はしはか)古墳[奈良]…前期最大273m　最古の前方後円墳　卑弥呼の墓？

38五色塚(ごしきづか)古墳[兵庫]…194m　1975年、築造当時の姿に復元(初)

中期　39東北～九州南部　平地に築造　巨大古墳が出現

<例>40大仙(だいせん)陵古墳(41仁徳陵古墳)[大阪] …全国最大486m　42百舌鳥(もず)古墳群

43誉田御廟山(こんだごびょうやま)古墳(44応神陵古墳)[大阪]…425m 全国２位　45古市古墳群

地方にも大古墳…有力豪族の存在

<例>46造山(つくりやま)古墳[岡山]…全国４位360m

47作山(つくりやま)古墳[岡山](286m)

48太田天神山古墳[群馬] (210m)

49埼玉(さきたま)古墳群[埼玉]の稲荷山古墳(117m)など

古墳文化の新展開（後期：６世紀）

特色　（ａ）51群集　　墳…十数基から百基以上、小規模な古墳（52円　　墳など）が密集

<例> 53岩橋千塚（いわせ）[和歌山]、新沢千塚[奈良]、54吉見百穴[埼玉]（横穴墓）

背景　55有力農民の台頭←農業技術の進歩　<例> Ｕ字形鍬（鋤）先、曲刃鎌

（ｂ）56横穴式石室　　の普及　←朝鮮から伝わる ※九州では古墳中期後半から

57羨道　　と58玄室　　閉塞石でふさぐ　追葬・合葬が可能…59家族墓的性格

羨道…外への通路　玄室…遺体を安置する部屋

（ｃ）副葬品…鏡・剣・玉・馬具・装身具のほか、60土器などの日用品が多い。

※61形象埴輪・62家形石棺が増加…古墳は死者の生活の場

※63終末期古墳（７世紀）…古墳消滅へ　←大和政権の制度の整備・64仏教の普及

前方後円墳から方墳・65八角墳（大王）へ　<例> 野口王墓（天武・持統天皇陵）

石室の重視 <例>66石舞台古墳[奈良]（蘇我馬子墓？）…石室の巨大化

67竹原古墳[福岡]、68高松塚古墳 [奈良] …67装飾古墳

古墳時代の社会

住居　豪族：入母屋造（いりもやづくり）・切妻造（きりづまづくり）など大型　<例>70三ツ寺Ⅰ遺跡[群馬]…初めて豪族の住居跡発見

農民：竪穴住居や71平地住居（方形・かまどつき）

衣服　豪族：下には袴（はかま）（男）・裳（も）（女）　　農民：72袈裟（けさ）衣・73貫頭衣

土器
- 74土師器　　…従来の技術（800℃前後で焼く→赤褐色）　庶民の日用品に使用
- 75須恵器　　…新渡来の技術（特殊な窯：1100℃以上の高熱で焼く→76灰色・硬質）　儀式用

→ともに平安まで使われる。

呪術的風習　<例> 77禊　　（みそぎ）、78祓　　（はらえ）…“けがれ”を避け、災厄を免れる

79太占　　（ふとまに）…鹿の骨を焼いて、ひび割れの形で吉凶を占う

80盟神探湯　　…原始的裁判　熱湯に手を入れさせて主張の真偽を判定

信仰　（ａ）農耕儀礼　<例>81祈年祭（としごい）（春、豊作を祈る）、82新嘗祭（にいなめ）（秋、収穫に感謝）

（ｂ）自然神信仰　83八百万神（やおよろずのかみ）　<例>三輪山[奈良]、84沖ノ島[福岡]

（ｃ）祖先神（85氏神）信仰　氏ごとの神話・伝承

☆86社（やしろ）の成立…神を祭る場所　→神社へ発展

<例> 87伊勢神宮　　[三重]、88住吉大社[大阪]、89出雲大社[島根]、90大神神社（おおみわ）[奈良]

伊勢神宮…祭神 87大照大神（あまてらすおおみかみ）　　（天皇家の祖先神）

出雲大社…祭神 大国主神（おおくにぬしのかみ）

大神神社…祭神三輪山

時代順問題練習　〈センター2010年Ｂ追試験より〉

Ⅰ③周囲に濠をめぐらせた豪族の居館が，一般の人々の住む集落から離れて造られるようになった。古墳

Ⅱ②戦いのための金属製の武器が出現した。弥生

Ⅲ①石器の材料として黒曜石が遠隔地から運搬されるようになった。縄文

日本史授業プリント原始５(005) 古墳時代（１）古墳文化

組　　番　　.

☆古墳…特定の個人の埋葬のための大きな墳丘をもつ墓→強大な権力をもつ支配者

時期区部　1前期(３世紀後半～４世紀)・2中期(４世紀末～５世紀)・3後期(６世紀～７世紀)

７世紀には前方後円墳がなくなる…4終末期ともいう　飛鳥時代(仏教文化)と時期が重なる

地域　近畿、5吉備[岡山]、6毛野(けぬ)[北関東]、7出雲[島根]、8筑紫[北九州]、日向[宮崎]など

古墳文化の成立と発展（前期～中期）

前期・中期の共通した特色

（a）最初から大型で形態は主に9＿＿＿＿＿＿＿＿　※10前方後方墳が多い地域もある(出雲や毛野)

（b）埋葬は竪穴系…11＿＿＿＿＿＿＿＿や12粘土槨(ねんどかく)　内部に石棺や木棺

（c）斜面に13葺石(ふきいし)　周囲に濠(ほり)を持つものもある。

（d）14＿＿＿＿(素焼きの土器)を配置　※弥生後期の15特殊器台[岡山]が起源

16＿＿＿＿＿埴輪(土どめ・墓域の表示？)　17＿＿＿＿＿埴輪(動物、人物、家形、器財埴輪など)

前期→中期で変化　　５世紀以降

（e）18副葬品…遺骸とともに墓に納めるもの　被葬者(支配者)の性格の変化を象徴

前期　19銅鏡、20＿＿＿＿、21管玉(くがたま)、22碧玉(へきぎょく)製腕輪、鉄器(武具・農工具)など

<例>23三角縁神獣鏡(さんかくぶち)…24黒塚古墳[奈良]、椿井大塚山古墳[京都]から多量出土

☆「卑弥呼の鏡」説あり

…25呪術・宗教的なものが目立つ→被葬者は26司祭者的性格と推定される

※三種の神器(天皇位の象徴)＝八咫鏡(やたのかがみ)・八坂瓊曲玉(やさかにのまがたま)・草薙剣(くさなぎのつるぎ)とも共通する

中期　28甲冑(かっちゅう)(挂甲・短甲)などの29武具、30馬具、31冠、32金銀製装身具、大量の鉄器など

…33軍事的なものが目立つ→34武人的性格と推定

35中国・朝鮮渡来の品物が多い　☆騎馬民族渡来説…北方系の騎馬民族が日本を征服？

（f）分布　前期　36近畿～瀬戸内が中心　丘陵の尾根や山腹を利用

<例> 37＿＿＿＿＿古墳[奈良]…前期最大280m　出現期の前方後円墳　卑弥呼の墓？

38五色塚(ごしきづか)古墳[兵庫]…194m　1975年に築造当時の姿に復元(初)

中期　39東北～九州南部　平地に築造　巨大古墳が出現

<例>40大仙陵(だいせん)古墳(41仁徳陵古墳)[大阪] …全国最大486m　42百舌鳥(もず)古墳群

43誉田御廟山(こんだごびょうやま)古墳(44応神陵古墳)[大阪]…425m 全国２位 45古市古墳群

地方にも大古墳…有力豪族の存在

<例>46造山(つくりやま)古墳[岡山]…全国４位360m

47作山(つくりやま)古墳[岡山](286m)

48太田天神山古墳[群馬]（210m）

49西都原(さいとばる)古墳群[宮崎]の50女狭穂塚(めさほつか)(175m)

51埼玉(さきたま)古墳群[埼玉]の稲荷山古墳(117m) など

古墳文化の新展開（後期：６世紀）

特色　（ａ）51＿＿＿＿＿＿墳…十数基から百基以上、小規模な古墳（52＿＿＿墳など）が密集

<例> 53岩橋千塚（いわせ）[和歌山]、新沢千塚[奈良]、54吉見百穴[埼玉]（横穴墓）

背景　55有力農民の台頭←農業技術の進歩　<例> Ｕ字形鍬（鋤）先、曲刃鎌

（ｂ）56＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿の普及　←朝鮮から伝わる ※九州では古墳中期後半から

57＿＿＿＿と58＿＿＿＿　閉塞石でふさぐ　追葬・合葬が可能…59家族墓的性格

……外への通路　……遺体を安置する部屋

（ｃ）副葬品…鏡・剣・玉・馬具・装身具のほか、60土器などの日用品が多い。

※61形象埴輪・62家形石棺が増加…古墳は死者の生活の場

※63終末期古墳（７世紀）…古墳消滅へ　←大和政権の制度の整備・64仏教の普及

前方後円墳から方墳・65八角墳（大王）へ　<例> 野口王墓（天武・持統天皇陵）

石室の重視 <例>66石舞台古墳[奈良]（蘇我馬子墓？）　…石室の巨大化

67竹原古墳[福岡]、68高松塚古墳 [奈良] …69装飾古墳

古墳時代の社会

住居　豪族：入母屋造（いりもやづくり）・切妻造（きりづまづくり）など大型　<例>70三ツ寺Ⅰ遺跡[群馬]…初めて豪族の住居跡発見

農民：竪穴住居や71平地住居（方形・かまどつき）

衣服　豪族：下には袴（はかま）（男）・裳（も）（女）　　農民：72袈裟（けさ）衣・73貫頭衣

土器 ｛74＿＿＿＿＿…従来の技術（800℃前後で焼く→赤褐色）　庶民の日用品に使用

75＿＿＿＿＿…新渡来の技術（特殊な窯：1100℃以上の高熱で焼く→76灰色・硬質）　儀式用

→ともに平安まで使われる。

呪術的風習　<例> 77＿＿＿（みそぎ）、78＿＿＿（はらえ）…“けがれ”を避け、災厄を免れる

79＿＿＿＿（ふとまに）…鹿の骨を焼いて、ひび割れの形で吉凶を占う

80＿＿＿＿＿＿＿…原始的裁判　熱湯に手を入れさせて主張の真偽を判定

信仰　（ａ）農耕儀礼　<例>81祈年祭（としごい）（春、豊作を祈る）、82新嘗祭（にいなめ）（秋、収穫に感謝）

（ｂ）自然神信仰　83八百万神（やおよろずのかみ）　<例>三輪山[奈良]、84沖ノ島[福岡]

（ｃ）祖先神（85氏神）信仰　豪族ごとの神話・伝承

☆86社（やしろ）の成立…神を祭る場所　→神社へ発展

<例> 87＿＿＿＿＿＿[三重]、88住吉大社[大阪]、89出雲大社[島根]、90大神神社（おおみわ）[奈良]

……祭神 87＿＿＿＿＿＿（天皇家の祖先神）　……祭神 大国主神（おおくにぬしのかみ）　……祭神三輪山

時代順問題練習　〈センター2010年Ｂ追試験より〉

Ⅰ　周囲に濠をめぐらせた豪族の居館が，一般の人々の住む集落から離れて造られるようになった。

Ⅱ　戦いのための金属製の武器が出現した。

Ⅲ　石器の材料として黒曜石が遠隔地から運搬されるようになった。